

太田さんは、これまで6年に渡ってアルファでレースに参戦してきた。02年は1-4、7、03年は1-6、04年は1-5、6、GTAをドライブし、そして05年から昨年までと、10年ぶりに参戦した。GTは太田さんにとって、昔ながらのアメリカとこのヨーロッパで、オリジナルマシンを製作。この連載も時にスタートし、そのOTA-VERSIO N「プロ」エクトが、やがてTEZZOへと進化していった。GTは、連年を極める方向で進化を模索した。

そこで次に目標を模索していたとき、ひとつのきっかけがあった。40歳になったらサーキットを走ってみたい、と呼びかけたところ、希望者が殺到した。ここに、TEZZO RACERS CLUBが発足したのである。

そこで太田さんは、レースマシンだったGTを再びストリートカーに戻した。初心者が多いメンバーと同じレベルのクルマに戻すことで、彼らの見本となり、サーキットを走る楽しさを伝えたいと思っただけで、取り外していたテココンや内装を元に戻した。まあがいたスプリングでも速さを出せるセットアッププランを見つけたところまで来た。街サーキットも快適に走る究極のストリートカーとなった。そして、そのスプリングのままだらで、チャレンジ関東シリーズでSRKクラスに参戦。好バトルを演じた。

「新しいクルマで参戦する。GTのように速さを求めるのではなく、レースは素直な場としてあくまでも、究極のストリートカーを目指す」と太田さん。なぜ、新車を買って参戦しようと思ったのか？



【連載】Vol.33

文：岡崎真規 撮影：編集部

TEAM KEEP ON RACING & TEZZO 今年新しいマシンでレースへチャレンジ!

間も無く開幕するアルファ・チャレンジ東北シリーズ。太田さんは今年も、このレースを中心にサーキット活動をする。そして、過去3年間に渡って走ら続けたアルファGTに代わり、今年新たなマシンでの参戦を予定している。開幕までに間に合うのか？



事務所ではカタログデータを見つ、毎年の太田さん。なかなか難しい環境だが、何かが楽しそうでもある。アルファGTに代わるクルマは、一体何になるのだろうか？

159orBrera?



太田哲也ドライビングスクール開催!

4月20日に仙台ハイランド・サーキットにて、TEZZO RACERS CLUB主催の「太田哲也ドライビングスクール」が開催される。サーキット走行の初心者でも気楽に楽しく学べるカリキュラムを得意とする太田さんによる体験型講座による同乗走行、フリー走行、走行後のドライビングQ&Aなどを、一日楽しめる充実した内容となっている。サーキット走行はハードルが高いと思われる方など、是非ともこの機会に参加してみたい方が多いかと。詳細については下記問い合わせ先まで。

- 開催日：4月20日
- 場所：仙台ハイランド
- 協力：グスキータク宮城
- 仙台ハイランド
- 問い合わせ：03-5485-2653
- HP: <http://www.tezzo.jp/>



ザイのアルファ・チャレンジ参戦への誘い水にならばうれいしょね!

クルマはどちらですか。159か、Breraか。2つか3つか、それかMTか……。太田さんは迷いに迷っていた。なにせ、レーシングカーとして未知のクルマである。どんなにがっちょイスのインアンになるのか、私も興味津々だった。まずは、排気量を決めるため車重を比較してみた。太田さんによると「レースカにはだいたい50kg増で0.5〜1秒遅くなる。軽いほうが圧倒的に有利だといえる。GT 2.0と159の2.0の差はそれほど大きい。159の方が210kg重。アルファ・チャレンジでは、規則上2.2は2.0クラスではなく、2.5に分類される。それじゃいくらなんでもライバルに太力打ちができません。やはり、ここは3.2にすべきか。3.0と3.2比較だと159は3.2より3.2kg重い。ブレラは、日本のスカイラインDに仕様だと159よりやや重い、ディーポの担当佐藤さんは「いずれにしても、ありえない重さです」と苦笑。

しかも太田さんは右足が少し自由なのでそれを好んで運転しているから、2.2だとその設定は軽く、MTかATとなる。やはりATではパワーロスが高め不利。MTでもファイナルギアも高めに設定されているので加速も遅くなるだろう。このチョイスも迷ったところである。でも、2.2でも2.0も遅くなるならどうせなら3.2までパワーをとるかなら

太田さん

さらに3.2と2.2の駆動方式が異なる。3.2は前か後かFFではなく4WD。しかも、自動トランスミッションで4WDで運転するのは結構難しい。しかしながら、車重増にはタイヤやブレーキへの負担など、同乗者もそうである。しかし、100km/h以上156km/hのポテンシャルがあったらフロントのハブに故障が出たら、それより重い車重なら……」佐藤さん。

ポテンシャルが未知数だが、心配を要するどころか、太田さんは「4WDだとFFよりもドリフトができるんじゃないかな」とあくまで前向きに捉えている。ペダルの踏み残りのロスはあるが、エンジンには3.2のMTでいいというところになった。

では、159とブレラのどちらを選ぶべきか。ホイールベース、前後トレッドを比較してみた。ブレラのホイールベースは2530mm、159は2780mm。ブレラのほうが175mm短いから、1ナではフックに曲がりはずる。太田さん、佐藤さんが、「クルマよりは太田さんの方が、ブレラの方がおもしろいかな」と言っていると、太田さんはうなずいた。

「そうだな、屋根が重いのは運動性に不利に働くんね。ガラスを外してカーボンに改造して……」

「どうやら3.2の方向性には決まってるんだ。でも、太田さんはまだ159かBreraにするかで迷っている。果たしたらどうしてサーキットに参戦するのだろうか。アルファ世代のクルマで、アルファ・チャレンジとアルファ・ロマを盛り上げたいと思える太田さんの悩みは尽きない。是非159&ブレラユーザーの皆さんの「意見」も聞かせて下さい。」